

スノーモービルの乗入れに係る合同パトロール

朝日山地森林生態系保護地域におけるスノーモービル乗入れ自粛の実施状況とスノーモービルによる樹木等への損傷の有無を確認するため、自然を守るスノーモービラーの会、山形県環境エネルギー部みどり自然課、環境省羽黒自然保護官事務所、東北森林管理局、当センターから8名が参加し合同パトロールを実施しました。



パトロール前の打合せ

パトロールの実施内容は以下のとおりです。

- ・乗入可能区域外を走行していないか
- ・スノーモービル走行により樹木等を損傷していないか
- ・野生動物の確認
- ・モービラーへのマナーガイドの配布、マナーの啓発



スノーモービル走行跡の確認



注意喚起のための目印



キツネの足跡



ツキノワグマの爪痕



ウサギの足跡



早春の湯殿山

パトロールの結果、乗入可能区域外への乗入れ、区域内での樹木の損傷等といった問題行動は見られませんでした。

また、スノーモービルにより樹木損傷の恐れ等がある箇所には目印を付けて注意を喚起するなどの自主的努力がされていること、ツキノワグマ、キツネ、ウサギといったさまざまな動物の痕跡により、この場所が野生動物たちにとって貴重なすみかとなっていること、そういったことを改めて確認することができました。

今後も地元団体や関係機関と協力し、保全と利用の調和を図るためのパトロール活動を継続していきたいと思います。

東北森林管理局
朝日庄内森林生態系保全センター